

## 応用編

## Higg FEM ワークショップ

2023年11月からHigg FEMがVersion 4.0にアップデートされました。現在のサステナビリティの流れに対応するため、設問数も約2倍に増えています。基本的な枠組みはこれまでと変わらず、サプライチェーンにおけるアパレル・フットウェアの製造工程に関係するサステナビリティを評価するモジュールです。環境マネジメントシステム、エネルギー、水、排水、排気、廃棄物、化学物質の7つのカテゴリーに分類されています。ワークショップでは、これらのカテゴリー毎にトレーナーが説明を行います。特に、第三者検証で要求される考え方、文書等の説明を主に行います。

講座No.	開催日	ワークショップ内容
1	1月22日(月)	1. 現地(工場・施設)情報と許認可 2. EMS(環境マネジメントシステム)
2	2月19日(月)	エネルギー・GHG(温室効果ガス)
3	未定	水の使用、排水及び大気への排出
4	未定	廃棄物
5	未定	化学物質

## 場 所

「Zoomミーティング」を使用したオンラインワークショップです。

## 【タイムスケジュール】※全日程共通です

## スケジュール

9:45～	入室(接続)開始
10:00～12:10 13:00～15:10	各テーマのワークショップ(※約1時間毎に10分の休憩有)
15:10～	退室(※退室後、アンケート画面が表示されますので回答にご協力ください)

## 受講料

1講座当たり／人  
22,000円(消費税込み)

※ 開催日の1週間前に開催の可否を決定し、ご連絡いたします。開催が決定された後に請求書を発行いたしますので、その後請求書に記載のお支払期日までに銀行振り込みにてお支払いをお願い致します。

※ 従来の弊機構開催のオンラインセミナーとは異なりますのでご注意ください。

## お申し込み

右記QRコード若しくはURLよりお申込み専用フォームへアクセスして頂きお手続き下さい(受講希望講座をお選びください)。

## 申込締切

各開催日の10日前



URL

[https://qnf.f.msgs.jp/webapp/form/21310\\_qnf\\_718/index.do](https://qnf.f.msgs.jp/webapp/form/21310_qnf_718/index.do)

## 注意事項 ※必ずお読みください

本ワークショップに参加される方は、下記注意事項に同意されたとみなします。

### ■ ワークショップの開催可否について

ワークショップの開催可否は、ワークショップ開催日より約1週間前に決定致します。尚、製造施設を主に対象とするため、同業他社、コンサルタント、土業の方については受講をお断りする場合があります。

### ■ お支払いについて

ワークショップ開催決定後、ご請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。請求書に記載のお支払期日までに銀行振り込みにてお支払いをお願い致します。

### ■ キャンセルについて

お申し込み後、お客様の都合によりキャンセルされた場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。

- ・ 開催日の9日前～開催日の5日前まで: 受講料の50%
- ・ 開催日の4日前～当日: 受講料全額

代理出席は可能ですので、その際は担当者までご連絡ください。

### ■ オンラインワークショップ参加方法

参加申込みをされた方に、ワークショップ用の招待メールを、受講されるセミナー開催日前日までに送信します。招待メール内にあるURLをクリックして頂き、必要事項(氏名、会社名、メールアドレスなど)を事前登録し、その後ご参加下さい。

資料につきましては、ウェビナー用招待メールを送信する際に、そのメール内にレジュメダウンロード用のURLを添付させていただきます。お手数ですがそのURLよりダウンロードをお願い致します。

本ワークショップはZoomを用いて実施します。WordやExcelを用いた個人ワークもありますので、ブラウザからも参加可能ですが、パソコンにZoomのアプリをインストールし、最新版にアップデートした上でパソコンでご参加ください。また事前にテストミーティングを行い、ビデオ及びオーディオが正常に動作するか確認してください。テストミーティングは次のサイトから実施可能です。[テストミーティングに参加するには - Zoom ヘルプセンター](#)

有線(LANケーブル)若しくは受信状態が良好なWi-Fi環境での接続をお願い致します。受講者の受信状況により通信状態に不具合が生じてても、弊機構では対応いたしかねます。ご了承ください。

### ■ 受講にあたっての事前知識

専門的な内容に関する事前知識は不要ですが、自社(自工場)における環境への負荷要因(エネルギー、水、排水、排気、廃棄物、化学物質)の管理方法及び環境マネジメントシステム運用について事前に確認しておくことを強く推奨いたします。

FEMの質問内容が知りたいという方は、How to Higg Guideをご参照ください。また、SACやHigg Index全体について学びたいという方は、SAC開催のウェビナーにご参加ください。

## その他



BOKENでは、Higg FEMの第三者検証を実施しております。また、ZDHC工場排水分析のサンプリング・分析受託、ZDHC化学品インベントリ第三者検証(InCheck Verifier Level 1)も実施しております。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

(このサービスは日本国内に限定しております。予めご了承ください)

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせくださいますよう、お願い申し上げます。